◇封鎖された天津海闘

得るや否やは不明で

飲約審議のため二十五日特別議権の報告は二十三日までには獲出さる人運びに

韓復渠軍は結局

に倘且選氏が現

膠濟線に退かん

津浦線後方を斷たれ

(日曜火)

石氏

副司令就任を表明 反蔣軍勝てば現在の中立持續 が勝 ば

張學良氏の時局方針

秦建斌帰氏の

職別に、之で清解の無力を凝けて、 一般の高速なるに、 のに、 のに、 のである。そうもあったは、 のに、 のである。そうもあったは、 のに、 のである。そうもあったは、 のに、 のである。そうもあったは、 のに、 のである。 をは、 である。 できるがは大に のである。 できるがは大に のできではるでしたは、 説文 のできるが、 の

たんかは、満鏡社内の経験に 動態なる職態改革並に社質契約 が悪かに職れんことを待ち、此 が悪かに職れんことを待ち、此 が悪かに職れんことを待ち、此

在の海ケ幅を下らぬならば海吸の大阪が乳れの膨和に置するかを膨低しては最高線の大阪が乳れの膨和に置するかを膨低しては最高線の大阪が乳れの膨和に置するかを膨低の大力を増えた中立を乗る動にも、 【天津特製二十二日登】 汪稼(熊氏) 電に転して膨緩山氏は十八日附を 北上督促 精微氏

それに一貫を養したい、な

元たり、總裁の新郷絵が、

大学 良 氏 に北上せられんことを望む、 ちに北上せられんことを望む、 ちに北上せられんことを望む、 ちに北上せられんことを望む、 ちしく目下北歐河に登場のは一切の問題は解決するで 環境されつムある たまない ちしく目下北欧河に登場がある に北上せられんことを望む、 ちしく目下北欧河に登場がある。

プレて結果すべく間海線 めである、 数において 領

する歴氏の意見として注目されてと回答電を發したが驚の問題に繋 張學良氏避暑

乗りでドライアの指自脚車の故障 たり開京から変を消した一般は営 時大石良難や高錫琳取の故智に做 所である。その集氏はどうして追 手を避れたものかと海から契傾で 新に乗り大連に上陸して十一日期 に報道された

天津海關員全部 近く上海に引揚 山西側の應急處置 世日の午後二時十分後の北東鐵道 の時に脚せ置った、氏自身南 京歌所端後の路幅振りは大體新聞 たとか、唐麗さい襲手中の戦い たとか、唐麗さい襲手中の戦い たとか、唐麗さい襲手中の戦い 西北各代表と物識を獲らした上同年来、孔繁蔚、門敦仲氏等の山西

明治大帝の

そ 日を出でずして結果すべく隔海線いの決職を察聴して 所任命の陸海湾軍部司令に就任 することを表明して職はずして 反響派を駆伏するか 「反響派が勝てば衛星をなく関氏政 「反響派が勝てば衛星をなる 「「反響派が勝てば衛星をなる。」 「「「反響派が勝てば衛星をなる。」 「「「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「大響」が勝てば衛星をなる。 「「大響」が勝てば一様では、 「「大響」が勝てば一様である。 「「大響」が勝てば一様である。 「「大響」が勝てば一様である。 「大響」が勝てば一様である。 「大響」が勝てば一様である。 「「大響」が勝てば一様である。 「「大響」が勝てば一様である。 「「大響」が勝てば一様である。 「「大響」が勝てば一様である。 「「大響」が勝てば一様である。 「「大響」が勝ては一様である。 「「大響」が勝ては一様である。 「「大響」が勝ては一様である。 「「大響」が勝ては一様である。 「「大響」が勝ては一様である。 「「大響」がある。 「「大響」がある。 「大響」がある。 「大響」がなる。 「大響」がなる。

特別講演

の二途の中郭れかを選ばざるを得 さる立場に到らんとしてあるので あつてこと十日間は全支那の大局 は勿論東北としても最も富大な経 はの論東北としても最も富大な経

『天津特報二十三日数』 天津時報二十三日数』 天津海嗣

るが葛融猷氏は語る 外だづた、常屬のストライキは意 外だづた、常屬のストライキは意 外だづた、常屬のストライキは意 のだがた、常屬のストライキは意 を等の責任である常局は既に布 皆して職員に事務を執るやら促 は免職する、しかしストライキ は免職する、しかしストライキ はの常願項務は就役局にて代行 せしめ税款は別に保管し外債権 せしめ税款は別に保管し外債権

附一事に雇用の帳間を突破せり速かにすべく大體六月末日

は を共に観想とでは を共に関格を停止したが斯かる を共に関格を停止したが斯かる を共に関格を停止したが斯かる

一語り全海関員と共に南京戦の第

朱綬光氏の脱出

祭鍔將軍の故智に倣つて

中央の監視兵をまく

職官會議 間官より質問出づる模様であるあり、これ等の職に馴し二、三

特命檢閱に關し審議 等の理由に減くものである商大廠、等の理由に減くものである商大廠、指揮の問題では右部が職態につき、整歩することは旧来ぬ、もらからなつた以上は折個が何時迄かよらうと構は知から例等度発揮して組成に置きた。 つてゐるが此心臓は現下の取 して成行注目されてゐる

山東を主由脱れて、 ・近く任命に決定 職政部大長で部長代理を眺めてあ ・大場にて来の和く近く任命するであった爲め新騰開院後逃げ避れ であった爲め新騰開院後逃げ避れ であった爲め新騰開院後逃げ避れ であった爲め新騰開院後逃げ避れ であった爲め新騰開院後逃げ避れ

めるたが数日前南京郊外を愛安と相 場の率岐を納れて遊と爲し屋流察 る場の率岐を納れて遊と爲し屋流察 る場の率岐を納れて遊と爲し屋流察 の場で監視の監視の外に他意無きを

米の軍縮條約審議

廿五日特別議會召集

上院外交委員會は多數承認

近く任命に決定

東鐵局淘汰

大佛主事歸る大佛主事歸る 興いること、ないとと、 ・ の内延期することに決定し、 有権 ・ では、成の際において他の職権を高分 費困難の故を以て村政實施を常分

節約問題を引離して

省主計局の意氣込み

に着手

しても解着の概告は二十三日までには振出さると駆びたなるであらう。面して台外変変動館の東言語なり、ソソン氏を中心とせる少数の者は黙縁に反動意見を婉識した報告を出するのと見られて居る。何れにびいの歌を鳴くりそれんと報告を取り駆め投票にて愛否を決定するめに取り極めてあるが、多数はびに反動を編よりそれんと報告を取り駆め投票にて愛否を決定するめに取り極めてあるが、多数は「アシントン二十二日發電」アメリカ上院外変を検急は日下密域中なるロンドン経的に関し製成者並

態びになるであらう、配して右外交を動動の決定を抜騰した報告を出すものと見られて戻る。何れ

は既に衆年度強期方針を決定強夷 は既に衆年度強期方針を決定強夷 は既に衆年度強期方針を決定強夷

一、本年度置入は職事面上り、本年度實行議事入于百萬

號子醬油株式會計

食料品店に御用命を名より近所の酒間油。

るから低度都でするもまた已むをを期すべからざる昨今の財産であるから低度都である。 といかく今日を以て明日 政府、明年度業別の編成に悩む

體本月末ころに樞府に廻附 形勢は大體に良好

助が相當大★かった国め鏡纱変者 を、右は五月中に於て銀相場の要 る、右は五月中に於て銀相場の要

その主なる通話雇開は大連、安東 率天間六十通話、大連、 の利用増加に因るものであるが、 際間の百五十七通話を初め大連、 施行 吉林省に村政 一間 一

早く地態を換の確定が希望される 取職は解決したりと見るべく、この 財は解決したりと見るべく、この 工報をとり一日も

集、園民自然の鑑減に充電せられ は何人も野歌するところ、昨今の 知き不服無の時代にありて残に怯 りである。園房に総陰を乗さざる 財益出され得る財滅は減税その は何人も野歌するところ、昨今の は何人も野歌するところ、昨今の ねばなるまい

事ふて

ヒゲタを召すや

梅雨の

ニリフトル機能

▲西川虎市氏(九大名譽教授工県 ・ 本書藤編次部氏(日本親来新役) 刺上 ・ 本書藤編次部氏(日本親来新役) 刺上 ・ 本書藤編次部氏(日本相撲協會権 ・ 数部長)同上 シック 六六話電

八木總領事支那側に はせてあるか太年も廿三日入港のはせてあるか太年も廿三日入港のはせてあるが太年も廿三日入港のはせてあるが太年も廿三日入港のはせてあるが太年も廿三日入港のはせてあるが太年も廿三日入港のはせてあるが太年も世三日入港の を活すると快いである。 は十日位で一週間間で来た豫定は十日位で一週間間で来た豫定ので自分の仕事の関係者が變らのにしても色々平りの上にも相常震支が起き與本的方針が變ら如にしても色々平りなった。 はなばならぬ事もあるやうない。 が表示である。まく脚東廊方面の関係者が變ら如にしても色々平りない。

電氣協會の總會

間に建してゐると

SE.

に附属して左配各種の催しがあると月二日開催の事に決定しこれる七月二日開催の事に決定しこれ

たが、常地越信局制査によれば五足が現る情報を表現の影響を受けて最 銀の變動影響 佐氏(南滿工專校長) 同

変も来もロンドン取締修約の地 が日本もまた可及的返念に個的へ が日本もまた可及的返念に個的へ 大観小響

小逞鮮人釋放に 適當と聴いて居るに、 警告的抗議

から初めての来稿で一つ三浦さればなりないのであるといふ事は今更言をまつ必要なく將来は今更言をまつ必要なく將来は今更言をまつ必要なく將来は今更言をまつ必要なく將来はは今更言をまつ必要なく將来ははかっでも出てるのだから關東州素菜をしては勝いものがある。今叫億五千斤出してゐるが銀安その他の關係でもらうと思ふ、青鳥から初銀安その他の關係できたと思ふ、青鳥から初級安その他の関係できたと思ふ、青鳥から初級安その他の関係できたと思ふ、青鳥から初級安その他の関係できたと思ふ、青鳥から初級安をの他の関係できたと思ふ、青鳥から初級安をしては関係を持たてるが、

伊最寄の特約店にて

日本コロムピア蓄音器株式金社

針音のない

変 笛 か

來月二日開催に決定

本七月一日(火曜日)午後三時評讀 負合(蔣錄社員俱樂部) 工代(蔣錄社員俱樂部) 式(蔣錄社員俱樂部)

定時通話增加 ▲大佛衛氏(旅順工大機科主事) ●小川亮一氏〈國際運輸神戸支店 製器長〉同上 ールドハフインランド領事ン

▲篠崎昇氏(神戸税酬長) 廿二日 ▲藤非十四三氏(鮮滿案内所 T調 出張所主任) 廿八日出側 5らる

現在は沈然であるま 理事の、事業分監と事業合画、 人事でない、職師であるが、総 が設と験き、重賞たる副標識及び のであるが、総 たる失窮に絡めて考へた向きも 内地では其髪動を、和時の問題 、立に縁を挟む必はなし、且 和常の配慮が辨なれありと限るあったようだが、其處等にも、

走

馬

燈

十二部間位が、溝鎖の情報となで今度は、重役の研究分態たるを対しているであるまいか、そこ 統理版位は、三乃至多く も、それに遊したる なが、消理は同じこと。 なが、消理は同じこと。 なが、消理は同じこと。 補なる進行によって、

工業用鹽として

關東州鹽に期待

ける来連の

西川工學博士談

始むる政府の組織とて、世際がれればなるまいと思ふ、一國を でもその十内外は必ず様、、そ位が天壌に殖えて、今はどの國際多となるに巡れ、省と云ふ形

したい、

てどうのといふ事はたかつた 合せたが、特に減洲のみに関し 行いなが、特に減洲のみに関し 私の方の會議は十一日から一週

はるびん鬼で相機へて居住した。小山枝長は語る

はニチプロセス

七月新譜第二部

校歌

| 注題版、カクテル召せな

飛行機の概

第一部は既發表第三部は明き殺き登表

「何が放ボチハトバの必要を認め」「何が彼女をそうさせたか?」 左

生 期門家理の話杯の中心になったの が一大連継は現在のまえで製して が一大連継は現在のまえで製して が一大連継は現在のまえで製して を認めないか、来るべき日破綻の 憂目を見やしないかーベーナカの が一方のであるか、補助機の必要 が一大連様は現在のまえで製して が一大連様は現在のまえで製して でいか、来るべき日破綻の

よ新聞の懸弦論文の標な計量がパ當時『大正十年を目指して」とい

-44

歐洲遠征途上の

〇. 二等任吉(日)三等近端 〇. 二等任吉(日)三等近端

近藤

といつてしま

タくと他てられたのである

きの

千・三百・五百に日本新記録 ふの對朝鮮陸上競技

に七米)三等校田(朝)四等

入入、二等顧田(日)三等三補。 入入、二等顧田(日)三等三補。

本五、二等古屬、日)三等住古 人种八(日本新記錄)二層原山 (頭)三蓋田中、朝)四舊黃(朝) (頭)三蓋田中、朝)四舊黃(朝) 一等柳約葡(朝)三六米 一等柳約葡(明)三六米

それで皆の目が脳の如く戦中した のが前述のむっかしい殿書のカン のが前述のむっかしい殿書のカン して大連書のみについて手取り早 して大連書のみについて手取り早 は大正二年五十七萬八千哩。そ

れが昭和三年になって二百九十七萬七千職といふ想大た数字にパテルチと寡皺の根があがった、ことに大連港における過去の評議から

七七

手荷役より機械力が遙か經濟

と太皷判

では、これに対して超るといふが、からば何故甘井子の街をボタンつで眺く港にしたか?といふ事なるが、これに対して頗る明快をあるが、これに対して頗る明快をあるが、これに対して頗る明快をあるが、これに対して頗る明快をあるが、これに対して頗るといふが、

、港完成の話

くと目の前に現はれたのだ
◇
○
「だからわし等の建営が適中してはないか」と當時、眼を甘井子ではないか」と當時、眼を甘井子ではないか」と當時、眼を甘井子

備の石炭電川港は二つとありますだ。それだから我々のモダーンミナト | 甘ガ子」は関化と線域化に

六月二十一回り

六月三十日マテ

カバン

市圖入一割到提供

全商品

をボッくくとうつて反り身になるまい」と専門家達が太皷の様な判

比條件でも約○、四○圓で濟むの井子で機械力によつて取扱ふも同

石川校長の告別

けふ神明高女講堂で

情に堪えません、私は二十七日

麗しき涙

の裡に

私は約二十二年間の数員生活で とい気で毎日動めてゐましたが 安い気で毎日動めてゐましたが な話じの良い単校はありませ してした、自分の家のやうな心 とでした、自分の家のやうな心 というでした。

感謝デ 五日に開催

月

出で、如何なる内容の規約が膨定 で、如何なる内容の規約が膨定を を繁に有称なる組合規約の膨定を で、如何なる内容の規約の膨定を で、如何なる内容の規約の膨定を で、如何なる内容の規約が膨定を

は、際らしめた事例が強々あり、 ・ 一般に解らしめた事例が強々あり、 ・ ありたる者には政告を加ふ」とい ・ ふ一項目を組入して 出するため自動車運転手組合を設 りしく、又陸騰運輸手の跋扈を防

サイダー瓶、現金、毛布等

西部大連だけで六件

五

クシー業者の強制組合法が十日

自動車組

制定をまへ

に暗中飛躍

自己の營業を有利に導かんこ

母國訪問の

東京號

夏期大學開講

見稽吉方では、

愈よあすから

見配吉方では、十一日午後入時から廿二日午前零時半までに同歴場 等級二階級平にあった現金二百州

運轉手組合朦朧の跋扈防止

は参加婦人産のために臨時が稚園

▲消費組合運動の原理と方法 東京帝大教授 本位田鮮男氏 東京帝大教授 本位田鮮男氏 東京帝大教授 安部磯維氏 元早大教授 安部磯維氏 東北帝大教授 安部磯維氏

三大陸を横断母國訪問飛行を決行アメリカ、ヨーロッパ、アジアの

直ちに影軍な抗議を申込んだとたもので内田領事は変那側に動し

アメリカ、ヨーロッパ、アジアの【サンフランシスコ廿二日浸電】

きのふロスア

足輪につけ込み勝利を置らんとし 足輪につけ込み勝利を置らんとし

過宜の處置により海腸約が米り

京誠」を操縦しロスアンゼルスの「京誠」を操縦しロスアンゼルスの

敷の見送禅に一路東に向つた

飛行場を出鞭、

多

月曜日のため翻談も比較的少なく

日目成績

芝罘一帶の

人氣惡化

關東廳經理室に

人膽な窃盗

の宮木節二(『も)及び新橋្郷前カフ御交し、乗客の臺灣銀行東京支店

方運輸手宗宮元治でしの自京市京橋原入舟町十四、細

手當り次第

抽斗を搔廻はし

川通常にしまりエン語の銀行

員加藤太

百十

側を奪って逃ぐ

明手宗宮の五名は重傷を負ふ

銀安の祟りて

六

旅百六十八本(時間七側)を何者までに自宅製にあったサイダー窓までに自宅製にあったサイダー窓上の同四時日では出二日午前一時より同四時日では出二日午前一時より同四時日では出土着作 かに窃取さる

しい少年

十五側)を窃取さる

呂に入浴中、自金腕時間(時個入午前十一時ごろ元町一三六支那風

市内大正通り七二山田三郎方では一十二日午前十一時ごろ自宅にあった金雌腕時間(時側二十二圓)を

午睡の男から金時計、鎖を盗み **吐品を入質せんとして捕はる**

漸し解決す

は去る二十日以米警山艦調体駅に

今後常庭をしんこ細工のやちにで お期に増築しなくてはならない場 定となり、石炭のみから著へてよ 定となり、石炭のみから著へてよ

要を見込み〇、七五圓、これを散字で現は 大き現在大型埠頭における手荷役は 大変・順常り般積電数、即ち苦力 が、車輛等の金利機調数、即ち苦力 が、車輛等の金利機調数、即ち苦力 が、車輛等の金利機調数、即ち苦力 で、記述時後の金利機調数、即ち苦力 で、これを数字で現は で、これを数字で現は

九條良致男

醉拂ひ暴行

結局示談解決

またゾッとする 橡な 結果がマットから二百尺位延ばして行かね

照けずる心脈として旅順器でも重 大殿し、闘車駅保安係指紋係と旅 力して心人の脚線せる窓部子及び 力して心人の脚線せる窓部子及び が重し、一方土木既全戦の階級を 明るい者の仕業と見られ、土木課代給仕数名を旅順等に呼び出しまなが、 原の事情より押して應内の事情 り犯人の機事に努めてるが、

大連

三レース共動狂やなく本人であった。午前中の成戯左の紅し 本第一戴馬(各抽)・二千米「源」獨 走にて配當なしタイムニ分画十 三秒四 千八百米第一

るが世二日、然利螺が芝罘に入港 の際監察に日本婦人数名居るのを 難ひとして客段変辦人数名居るのを がいら岸辺のはしけ質一元を要求 し理止したところ、急に暴行を他 と見られたが、船長崎野婆助氏の

電点、に心を打つ快者 を誤談職長野間流治氏が著した を誤談職長野間流治氏が著した を説しい変行つ復業い名著と天下大 関に心を打つ復業い名著と天下大

には合い三日設置 コー・ が小袋谷路切に整掛った際、鎌倉 が小袋谷路切に整掛った際、鎌倉 が小袋谷路切に整掛った際、鎌倉 が小袋谷路切に整掛った際、鎌倉 電車と衝突 七名死傷す

荷德館

•

•

. . . .

一、會社 事を見た事識も 項目である 所決するに至った 一般に対して總額三

者に優先権を異ふ

い打ジア 大投

新柄澤 松屋モ IJ

衣の禮 地麻 色上

六月 **今がさかりの**

夏の市

方 克 克 町仲D河沙市連大

週 全 記 念 勝 憲出

で油水

ると好かの日

天已洋行 朱迪朱州藩 9

六月廿五日ョリ

し月十五日マデ

として ながら はいかい しょういしょうしん

耳元 Arrest Variable

「存て三職、あやつの風味がよりなり、これのともでーー」

機の上をゆく現場の

(百名)

洲日報社演藝部

金侧腕時

三酸は獣ってゐた。

满锅

ゆくてには吉原の灯が招きよせ

一杯機動らしく、く

矢庭に五三郎

まつくらな板をおり

せめて三大をかしとく

(可認物更多涵三承)

立出た。 はとけこむかの如く、本値の寮を ると比慮が留守になつちまふ。 あれ、おかしな野郎が出て來た 四

が、 監をかけるわけにもゆかな だい、 監をかけるわけにもゆかな

が山々あつたのぢや、

しつかりし

「駄目でござります、

「五三郎、そちには説ねたいこと

とがある。妙香様はな、お飯様はとがある。妙香様はな、お飯様は

「何と中す?」

川延松・久野あかね主演の造品の造品である。東京三週積の造品である。東京三週積の造品である。

たつて左近線だと名告って

あなた根の名をか

「右近様にお身を任せなされまし

「え」、その様なことはわきまへ

りにふっえてある。

左近は五三郎を抱へたま

憤

開石綠郎·常

曾

必ず勝

0

浸

一番▲

州の彼方・常月禮子主演・八野あかね主演

河

塚龜

太

郎

藤 原

雄

五三郎は首をふった。 五三郎は首をふった。 成りませぬ、杯じませぬ、左近 様、いまではお飯、あの野ざらし を でいたしておりまする」

合 柯 聚原 配 新

(151)

しかるのか

か?して飲香どのの殴れ

だから云はれえこつちやアねえん おちついてるつてのが問題つて え」、ま」よ、一寸の間尾行し んなさ 左近、五三 「えいッ! ふりかへつた處を、 いきなり層がけに断る。 五三郎のあと追ひかけて、 こちらは

「され、不思なことを――」「これ、不三郎、五三郎」 はその館を見た。 「ちょむ」」「あ」、五三郎ではないか?」

とよろめく涂職に左近 締切はあと二日 この母 組合ゼ時代劇の題名 一の上映期ミ

琵琶

斯道普及宣傳の為め

調正

望

(奇免報)連山俱樂部人 京 (北條時宗)法曄山和

高勇吉氏演奏

◆映書物語 (大岡政談)阪本催遊 (博物館)醫學博士近藤種分計四日午後六時十五分 三味線同豐路、上

中いが勝ち行き次第 三階も下も二十銭 三野井龍一雄 後篇 野井龍之介・和田 君示共演 東亜キネマ現代悲劇 代悲劇 一个·和田 君示共演 一个·和田 君示共演 大事が出來て刻された 連、尺八の更え方。によれば下 利心者も直接先生から携導を 利心者も直接先生から携導を である。 一名と高線性は一三三日の練習で ると高線性は一三三日の練習で ると高線性は一三三日の練習で ると高線性は一三三日の練習で ると高線性は一三三日の練習で の本書のこ三日の練習で の本書のこ三日の練習で

演出別特下關館八平鄉東。帥元 0 後半十二時間 日より

村伏神龍南英小西廣濱浅夏中入山 共田見田 部 杉井瀬口岡川野江本 花 百 富 た 済む直俊久章合 米恒士信靜英か嘉 斎江二子三子勇子美子夫江江子一 ヴ

ء ا

グットバイキツス・ 柳屋石台デー・・・・ 野田大人七百名様に一個づへ洩 要値・サリイアイラース譲主演 英値・サリイアイラース譲主演 時代

完全無缺の弱際映画 1葉5十 ト機主演・ t 7 " ▲揚水には本機が れたる もの

カタログ進星)ルカチーハ 五馬力迄各種と

本店 大阪北區茶 屋町(大阪驛東北)山岡發動機工作所 農林省 養事試驗區 御 指定品

養

0)

衛媛は 上事の御用命は

石

00

大連市磐城町100 木

大 丸 洋 行

本真 大人館 沙路市 を経六二六 板 調 製

最も科學的な化粧水 高 會

一本のヘチマコロンは

の水客のときの蒸しタオルに 型那様のお促動あとに が繋さん坊ちやんの御洗顔のあとに が水客のときの蒸しタオルに

なくてはならぬ御家庭の必需品

いてに饑く官業を交へてゐるのだ がしもこの時態、堤の下にらつ がしもこの時態、堤の下にらつ 経しい男、そいつが近期の手にか 根壁の寮、それもお他のかくれ 根壁の寮、それもお他のかくれ 計一日夜本社主艦の「音樂と舞踊のダベ」に出演し好評を博した高のダベ」に出演し好評を博した高のダベ」に出演し好評を博した高のダベ」に出演し好評を博した高のダベ」に出演し好評を博した高のダベットを表の感銘を乗へた 遠山滿三の替

「左近機――」 「さア、判らなくなって来たぞ」 「さア、判らなくなって来たぞ」 「なア、判らなくなって来たぞ」 しかもその武士をよびかけて、 して際家の観光をひったの母」を上映 お客が來るのは常り

お千

千枝と其兄 ネマ超超特作時代劇 京駒子・羅門光三郎主演 「同駒子・羅門光三郎主演

母を見よ

日活映畵『この母を』よ』 の上映 中,

簡別期日 六月十五日限り の題名? し組合す時代劇 明日? この母を見よ』と組合す時代劇 に 期日? 時計(一名)等外大日活入場券院時計(一名)等外大日活入場券資金側懷中時計(一名)二等賞クローム六月廿五日限り 一十三日より を の 實 主 及川鉄川藤城八野 知長西島^作 田孫見

市川右太衛門 內科專門 0 費

寶 所州 N p 三六五緒

號

藥店

受明した化粧水

大阪.50

小瓶 ,30 新型:15

神川はしたと全代謝はは数へ切れに程 神歌 山かる再級の憂のない度任祭です 神歌 山かる いれき 変 ・ 大 好 評 御服務者や腺病質の弱々しいお方は早速 御服務者や腺病質の弱々しいお方は早速 御服務者や腺病質の弱々しいお方は早速 一十一日分 大風七拾歳 没科 代令引換 内地 川鉄 海外六拾銭 切手を必ず前送下さい 作を記述に外用魔猴専門嚢(館 万 中込むれ内容説明書進呈 配数の事 に内容説明書進呈 配数の事 東 所 杉 原 稲井市縣腳北口(神明南士 原 東京尺八速成會 眞 E

神仙松葉食(松の翠)神仙松葉食(松の翠) 最も必要な 最も新らし



選択さなりま極切良く縮か二月線小匠可 の背の夏初に人若の恨多情多 鑑詩情 劇悲會並るくおてしと傷態 過した 野洋ビル 國起子金 士博学 醫 なQ八七通西市連大 仲通車電場 高西橋 フキト 由一六六七 部 電

作 時 合 郎三娘合河 系 翠 歰



合哈吉長 計圖林雅 ● 化人商品別質 金引上說

櫻桃同

りんご

夏密柑 あんず同

ばなる

いかい

松 杷同

五

(四)派

對歐洲輸出

は

豆粕も全く駄目

本年に入りて僅かに四百噸

當分見込みがない

為替相場(計三年)

前 では、12年11日のです。 では、12年11日のです。

月月月月月

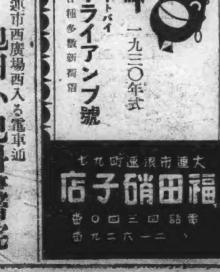
特而

產湯溫

第四十四一十

一手形交換(十二日) 一手形交換(十二日) 一手形交換(十二日)

池田小見科門醫院











牙細トラエ

元三〇



川端康成 近松秋江 立野信之

島崎藤村

金属製高級

看

+

宝人メ

9

電話を図り

量經田安

直理代館別會

部險保 一五一三章 • 翅膝山市速大

~所店寄殿、命用謝ノ地谷線沿◇

電話四四九二 滿日廣告部專川 接替東京三O八五番

园立县 ソ王氏黄

忠

▼新聞雑誌には英語が頻出 ▼新聞雑誌には英語が頻出 ▼ 新聞雑誌には英語が頻出 ▼ 新聞雑誌には英語が頻出 ▼ 諸君に表するの門戸は先づ英語を知る で 下 英語は既に常識だ。来 本講座に直ぐ入會にも ・ 本講座に直ぐ入會して を 知る の 本講座に直ぐ入會して を 知る の 本講座に直ぐ入會して を 知る の 本講座に直ぐ入會した。 の 本講座に直ぐ入會した。 の 本講座に直ぐ入會した。 で 中學卒業 英語は履歴の法 方から 誇り

研究社

出張所名古属·久智米·京城 東京市芝區愛宕町三,三八 道治 種宣傳 0 線看 製門 用 板

看板はホーロ 彩木一 板板

四筋野倍阿 店本記標山木…そ

講談雜誌

內容見本進呈■

通信學部社

部社

O開花寫眞思談 O開花寫眞思談 **◎** # 特别大 ◎関係東京三四○書博文館

增刑

藝苑幽怪小 ○ 質女異名集 尺小蓋混沒 尺小蓋混沒 黑語問題語語地竹城四 加山正玉北三社金剛地木 一廳中間川內季春 時資報 淡塵 大量金剛 時資報 水工養郎子屬治龍莲一行

田本イマダ企で得ざりし日本イマダ企で得ざりし 紅軟變態妖傷

墺國リヒ・クリンガー 八荷在庫豊富多小に拘らす御用命を願ます ンガー ガー 東京文化貿易商社 リット ゲージグラス(水準計用硝子) ゲージ(水 會社製 ジョ 1 準 2 チ 計ン ク 農芸人ともなった。

ククリリ

2

大至康 刊新最 2 国 店書やん 元版本諮 三六一四京東替辰番入三六座鎮話電。目丁六西座銀市京東

咽 E 量

◎ 田 ○ □ 図 五 松 電 翠



期待するは不可能

植民地司法權の

東京にて 安岡檢察官長談

獨立と二大難關

ることは言ふまでもない、現に裁 判所構成法を改正して顧民地(準 大のみは既に司法省で統轄して居 大のみは既に司法省で統轄して居 すべくその實現に努力して居る、 それに関する改革の内容について は各種の問題があり簡潔査攻第中 は各種の問題があり簡潔査攻第中 は各種の問題があり商調査攻第中

財界有力者の觀測

「東京二十三日愛電」本年度實行 東京的対照につき海取省では確に というでは確ししたがこれで というではない。

は五百萬圓を越えぬ^{段標であ}

給與不要

『東京二十三日發電』 懸草元賈郷 ひび 日合議

駐日フインランド職事と、A、ゥ

有望なる水源を

關東州内で續々發見

農工業に利用の日が近づい

大学を特別の人でも今年中に 世界の大学の大学の人でも今年中に して見る大学である、実際関連とないものとが対象が して見る大学である、実際関連とないものとが対象が おいて身分を保障されて居る有限 をなったりで表示されて居る有限 は早く、世界の人ではその身分

は た、王正廷氏は目下隣係列側へのは た、王正廷氏は目下隣係列側への

に富り元朝機学大月一日から配上する 相當の観楽歌金を経典すべきことを登表したが、二十三日の政府より 相當の観楽歌金を経典すべきこと を登表したが、二十三日の政府より の申合せを補場一致可決した、本 電草元智機を職度公開問題の喧し きまさ

開東廳豫算

說

經費の緊縮節約を圖るこ共に

手固い發展策を講究

政治的時局解決の

如何により去就を決す

昭和五年三月

日

滿洲日報社々會奉仕部

本年六月末日迄

張學良氏の副司令任命に關し

わが外務省の觀測

ないと語り文宗子文氏に點し

銀價暴落に 財界な 力擊救濟策 因る

保健調查方針

本紙創刊十五周年並びに社屋新築落成記念事業の一つとして設置された「社會奉仕部」では先きに發表した通り第一囘の事業として「在滿陸海軍諸部隊及び警察團への慰安娛樂器具寄贈」の計畫と共に滿蒙開發の第一七十七歲以上の高齡者に対して本年六月を以て七十七歲以上の高齡者に対して喜の字祝ひ」に因み記念品を贈り表彰する事になつた。高齡者又は高齡者を御存じの方は左の規定によつてお知らせ願ひたい有じの方は左の規定によつてお知らせ願ひたい高齡者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙に因み記念書を書きるものを添へて差出す事。

特別委員會設置

就を決するであらう
就を決するであらう は二 東京哲学院管内の各地方の同志と なる可になったがその道すがらサ三 迫舎影響士より歌子として併合権 の第二十二日受電 オール氏は賜殿休暇にて本國に聞 く午後開廷すると布施、上村、継 を要求して供合権 から和仁密が総別東京といて併合権 の第二十二日受電 オール氏は賜殿休暇にて本國に聞 く午後開廷すると布施、上村、継 を要求して出廷せぬので午後二 での確定の處首銀山威養報(20)は をの確定の處首銀山威養報(20)は を要求して出廷せぬので午後二 での確定の處首銀山威養報(20)は を要求して出廷せぬので午後二 を要求して出廷せぬので年後二 での確定の處首銀山威養報(20)は なものであるだけに東京哲学院のの共献 大英郎である 大英郎である 大英郎である 大英郎である たものであるだけに東京哲学院の 本日午後三時代より満្日の計画と 大英郎である 大英郎である たものであるだけに東京哲学院の 本日午後三時代より満្日の代響に着らしむ 本日午後三時代より満撮際院書の 本日午後三時代より満撮際院書の 大英郎である 大英郎である

では、いる「東京特集二十三日登」清線の情の後、八月ごろまでに各部院の施、増加の方法を贈ざる方針の下に業を合「東京特集二十三日登」清線の情の後、八月ごろまでに各部院の施、増加の方法を贈ざる方針の下に業を合「東京特集二十三日登」清線の情の後、八月ごろまでに各部院の施、増加の方法を贈ざる方式の下に業をしてなけ、各部院において調査中の他の影響が相索大きいので減敗といてもあるが、その中にも多が出し、それが、一部月及び登録を観しいて出来るだけ経費の形数を開せられることになってある。「東京特集二十三日登」清線の情と収入している。「東京特集二十三日登」清線の情であるが、周野の状勢、時に見てはあるが、その中にも多が出してそれに一定月及び登録を観しいて出来るだけ経費の形数を聞い。一般では一定月及び登録を観しいて出来るだけ経費の形数を開るであらりとである。「東京特集二十三日登」清線の情であるが、周野の状勢、時に見ではあるが、その中にも多いといてそれに一定月及び登録を表しいて出来るだけ経費の形数を開るであるが、その中にも多いで減敗によって各方面におるであらりと

軍政調査總會

武漢に特別成嚴令

共産黨の暴動計畫暴露

京城から歸る

【東京二十三日録電】東株取別所は二十三日總倉を開き配當年大分三国二毛(一厘六毛波)郷を可決した

申合せ事項の務官會議の

を軽した削雪級に遠征して四、大学を終した削雪級に遠征して四、大学を終した削雪級に遠征して四、大学を終した削雪級に遠征して四、大学を終い変が、一点の一点を受けたと意見の一点を受けたと意見の一点を受けたと意見の一点を受けたと意見の一点を受けたと意見の一点を受けたと意見の一点を受けたと意見の一点を受けたと意見の一点を受けたと意見の一点を受けたと意見の一点を受けたとで、質和して生愛したの時任を供数せんたのでしたが必要をあった。

「一点にかってと思うとした。質別を任何を持つとなったが、一点でも大学でで、質和は京でものでしたが、一点では時任の生産のでしたが、一点では時任の生産を対したのでしたが、一点であります。

「一点にかってと考えられたのでしたが、一点でも大学を表したのでしたが、一点であります。

「一点にかってと思うとしたのでしたが、一点でも大学を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表したのでしたが、一点を表した。 ものである

吉海沿線匪賊

どうしても譲りませんのでとう

切符代賣拒絕

であるが、東銀は石港駅につき左を脱倉して来たことは配報の如く を脱倉して来たことは配報の如く

『神戸二十三日愛電』新伝列東軍司令官駅が隆大斯は家族同様二十三日正午神戸出頭頭船ウラル丸にて赴代の途に就いた街太田嗣東長で186日船で翻伝した 神戸出發

学和條約實施委員長被仰付 平和條約實施委員長被仰付 可上 安達 峰郎

入四三一四五 入入一五九九 〇〇一五〇〇

定期後是《原位线》 海州 近 黑色 基元 黑白 美丽 湖 新加 黑色 基元 黑白 美丽 湖 新加 黑色 医色 医白 美丽 湖 新加 黑色 医白 医白 美丽 湖 新加 三八十六萬國 田 來高 (銀對全 銀對并 全對并 一時半 新尼 1125 二時半 新尼 1125 二時半 新尼 1125 1150 二時半 新尼 1125 1150 二時半 新尼 1125 1150 二時半 新尼 1125 1150

東取配當減

菱刈軍司令官

あめる金と額前

海軍省の節約額

日魯漁業無配當

政務官會職は午後一時半首相官邸、東京二十三日列電』二十三日の

応局五百萬圓程度か

一、官吏の持遇上官邸、私邸の差 別撤廢に努力すること 一、高文任用養格を有せざるもの と雖も優秀なるものは昇進の道 を開くこと を開くこと の三點の實現を申台せた 一、間合

南米移民救濟

で は として受話された第五 との意味によると改願の照像は東で との意味によると改願の照像は東で との意味によると改願の照像は東

人人人人 一門四三 六丘三人術 〇〇〇〇

一十十九人七六股

「日のCOCO Aが入る方便 三五九の五五五引 COCOCCO

割五六分值下

四月に遡って實施

13

一日に選ばつて實施される事になす月の家質値下げは今期即ち四月

古仁所氏別宴

昭

八何れも感謝

の慰安に

天

青年團主催の敬老會

高齢者のため物質的には貧弱で 大十四名の多数に上り満洲が加 所に安住、永住の地となつて来 たかと知られる率大青年脚は故 たかと知られる率大青年脚は故 たかと知られる率大青年脚は故 たかと知られる率大青年脚は故

B

さを臓はず列艦し鹿躍脈廠長は響 百八十名は夫々家族に伴はれて岩 百八十名は夫々家族に伴はれて岩

の他多大の援助により出二日下前の他多大の援助により出二日下前の他多大の援助により出二日下前で開催された、來館として、全地方事務所長、守田民會長、水下在總軍人分會長、安藤中學常、坪川公學党長、八保田博士、山內、中田爾地方委員、西田病院長、夏崎、中田爾地方委員、西田病院長、夏崎、中田爾地方委員

による青年歌戯は刎論在澤有志を一部六国敬老會は寧天青年歌の主催 歌遊載、春日幼稚園の南京言葉、歌遊載、春日幼稚園の南京言葉の唱歌遊戲、彌生小學校の唱歌遊戲、彌生小學校の唱歌遊戲、彌生小學校の唱歌遊戲、彌生小學校の唱歌遊戲、獨唱、數島小

に高齢者は涙を渡さんばかりに打を高い野につばめ倉の常野津、西島の小舒情元、よね家の長以其他の別島の常野津、西島の外野は大地のので午後二時頃、大地家の長以其他の一方でで午後二時頃、大地球の長いまればかりに打ちまります。

山口版が現象面

名左の如し 山口市白石小馬校長 岩崎卓 大島郡地職小學校長 島津正亮 京河郡川下小場校長 島津正亮 熊毛郡小周防小學校長 石崎吾一 護浦郡橋崎小學校長 石崎吾一 大津郡神於鳴小學校長 小方主一 大津郡神 神田小學校長 中谷大郎 受列車で長税に向つた縦一行の氏 温陽館にゆ態の上十九時四十五分 温陽館にゆ態の上十九時四十五分 温陽館にゆ態の上十九時四十五分

北村忠義、山田豊の四氏は米哈し憲藤、桑名爾氏は澤田公館を観察した教育總監部附少佐桑名卓男、人造線糸製造工場設を観察した教育總監部附少佐桑名卓男、人造線糸製造工場設

聾啞教育が發達

研究よりも臨床

齋藤一等軍醫の獨逸醫界視察談

し、伯林大學に八ヶ月其他少佐と各獨適の主要地方を

就職難から 自棄を起す 犯人を装ひ暴行 一 大大郎 一 大大郎 一 大大郎 一 大大郎 見つけ 大大郎 見っけ 大大郎 見っけ 大大郎 も 足 ない す が 対明 した が 対明 した が 岩野 し と云 は ず 打 を 置い これ ず 総に 計 と な し て る た が 総は は は は ない 事 を 立て ム 来 補 し た が と な し で ち も し つ か ら す と な り 各所 を 放った と な つ た が 後 は は ま に 及 ん で る た も し か ら ず に 及 ん で る た も と な か き で る っ た と な に と な か き で る っ た と な に と な に と な に と か き で る っ た と な に

(日

(少)

は一緒二分平城一棚五六分の値下では二端、満州土地、家天土地、海州土地、家天土地、

章提

り一圏六十銭

用)坪富り一圏四十銭

道部を開てるたかけ連日連を開てるたかけ連日連を開てるたかけ連日連を開てるたかけ連日連を開てるたかけ連日連を開てるたかけ連日連を開設されてあるが二日を建設した。一十二日本のでは東北の東京では、一十二日本の東京では、一十二日本の東京では、一十二日本の東京では、一十二日本の東京においる。

「中華」は、「中華」は

→中等、階上階下別個の長屋、坪富 し、 坪當り一圓八十銭 し、 坪當り一圓八十銭

逮捕さる

泉は戦響常局の死物狂ひの援る網

一一ケ年中の留事を命ぜられ桑名

を見るに至るは正に必然の結果。 を見るに至るは正に必然の結果。 を見るに至るは正に必然の結果。 るの外ないのが能、補機が通過を取って沿線開発を置いるの外ないのが能、補機が通過を置い あらればなられっ

吾等町分品

四平街の誇と缺陷

(中)

四意線路局務線代表 宇 佐 美 喬 南 氏

市街計畫に根本的缺陷

地面競響流が、特面及び是に陽歌配を中心として發展しつ1ある個

能取り所に於ける機解け合事

ると同時に蹴く天下に

新物の野草出郷り黄黴液質方に多 動物の野草出郷り黄黴液質方に多 場所が夏煙にあるのみならず、特

たいまする職人品の優ととりませた。 をして及ぶ眠り西端を定らしめ、 をして及ぶ眠り西端を定らしめ、 が成の根師その他既保並びに表現。 の取り討議なりと一笑の三百萬個は必ずしもな

全補リーレ・カーニメルは廿二日午前十時から撫順永安臺トラックで開催・空前の盛況裡に全體優勝の 榮冠は大連チームの手に襲した(富賞は山中本社支局長より四百米リレー第一着の大連チーム代表者に

滿日盃浸與)

を選れて巧に逃げ難つてるたが二

意気込んである、これで既に逮捕 せる共変党を一、皮崎臣と共に稀 せる共変党を一、皮崎臣と共に稀 く正式に地方独院の養素に附せら く正式に地方独院の養素に附せら 十二日整御殿に別致された、今十二日整御殿に別致された、今 であるが同好のものは二十四日迄子河下りを行ふことゝなり準備中率天寺光明婦人會では二十七日太 そは異型人であると 全選野 IJ 南部 球團組織 大會にも出場す 職員學生。ロータリー俱樂部員子 で夫人同件赴任したが驛には數事 の他知名士多數の見送りがあつた 一銭の値下げを勘行しにては十五日より豆腐地住舎町五番地率 ▲概本警部補 同日旅順へ社任 社任の筈 社任の筈 ▲宮崎闕東軍へ醫部長 廿一日野田 ▲三宅關東軍多謀長 廿二日朝來 ▲宮川一賞氏(衆議院議員) 廿二

像との國交關係はザール地方の はしヴェルサイユ條約の一部を 打正するに至るだらうと強見さ れる程好轉してある、伯林には 六百名餘の邦人が居住してある が入九割まで刀圭昇の人物が占 めてゐる

マなつてある結果であつたと判例 が破損したほで、破損は車輪の古棚 成第九八一號中の或る貨車の車棚 が破損したほで、破損は車輪の古棚

鮮農は雨乞ひに狂奔

遼河も一筋の溝

町

0 便

逸の緊張振

h

哈

現狀を視察して歸朝の途中

三氏のお

土產話

軍事體育を視察した桑名少佐談

野中勇健、同貨物助役生松務三氏 | 五圓特價提供に改めた | 本野中勇健、同貨物助役生松務三氏 | 五圓特價提供に改めた | 五]共和 | 朝日校父兄會

北村技師は語る 現造に一ヶ年主として人供絹糸の製造工場を宮崎縣延岡に日本 家薬肥料食祉の姉妹會社として な変素肥料食社の姉妹會社として な変素肥料食社の姉妹會社として なっため獨地ペンペルツク会社 人と綿屑からと綿屑から

本 神代新市氏(新任郷長) 二十二 日特急で漕任 方殊長) 二十二日朝急行で着任 方殊長) 二十二日朝急行で着任 立方稍設定 人しく病队中のと ころ稍快方に向つたので内地轉 地療豪のため二十日出發大連經

部野球大會 廿九、州の兩日開催 主將會議で要項決定

歡送迎會

日午後四時より近く離録する満録 日午後四時より近く離録する満録 に表示の時長並びに其後低者遂を が続し動送迎覧を儲す由で日本眺 で見多数も陪脳する管

石井氏出致 が原店職長に栗郷した動き職妻和 が思う氏は在郷一ケ年足らずな が思う氏は在郷一ケ年足らずな 方官民の信報も繋かったがニナー 日十二時三十八分後雨行列車にて 常成同代、瞬瞬には日支官民及び 発入會員等多数に見致られ継行の

製鐵所の運動に

瀬ノロ氏廿一日出發す

日 を製切り左の如く准決勝戦に入つ と 製切り左の如く准決勝戦に入つ と 製切り左の如く准決勝戦に入つ と 製切り左の如く准決勝戦に入つ 豫想を裏切り 酒井組 B組盃爭奪庭球大會 ▲宮崎軍醫監 廿一日韓急雨行

子安地藏大祭 大石橋

こばせてるた

田 常地賦龍寺において子安地蔵墓の大祭は二十四日午後六時から化火を合闢に奉行。法要及び新願金をなず由、年に一回の大線なれば成るべく歴大にしたいから跳び合せて多数経巣されたいと
一、絵製子供角力、講談及び新願金を大きまれたいと
「大連三遊亭園龍田演)

海鷹生四一三須 網安中須 麗東 麗紫

准決勝戰

一二野田島

います。 いまでは、 がいるの子を のでは、 を得た がいるの子を のでは、 のかれる。 のでは、 では、 のがいる。 のでは、 のでは、

満療線線と同船上京せる旗世田標 一二郎以より其の後の情況として次の加き通信ありたり 市民の終設落る、御後獲を深く 高調す、同時に使命の重大性に 鑑み一層勇器電頭し以て所期の 目的運成に努力す(下略) 加世田氏通信

支那側の

實靑の分團對抗庭球試合◇

復興にいそしむ

素晴らしい運動熱

伯林には柔術の道場もある

平で世界一週の途中にあるフランと題にしているのでは、1 とのでは、1 とのでは、1

旱天に悩む

満鐵職制改革と

植民政策上の考慮點

(七)

一例は鴨郷を終続と同意味に考へ 作用に就いて、或る誤解が少なく ないやうです、その中の著るしい ないのでは、近る誤解が少なく

不景氣な東京

生薬にはなるまいと思ふっ

東京にて

者の多いと共に、他方には転成の を官蔵や終民会社では、海外醸民 を官蔵や終民会社では、海外醸民

山

西

臀

見

(五)

太原にて

萍

では、十年二十年の第古が物質が では、十年二十年の第古が物質が では、十年二十年の第古が物質が であるから、一先 概して仕舞ふのが良いか悪いかと概さうした場合、全然其土地と概 開けた平野の中央にある驚き穏で太原府は山西省の中央部の南北に 館と自動車

のは太原がより大同所に到るもので、之は朝六時頃太原を發し、午で、之は朝六時頃太原を發し、午で、之は朝六時頃太原を發し、午で田田敷養相互に發車する由、只は降雨である、支那各地は一律には水の部には水の流れて居には水の流れて居には水の流れて居には水の流れて居には水の流れて居には水の流れて居には、

日 の本旨に戻る者として個力配出して居ました、別論これはであり、影響力の観念に激して至常

きものは極めて不完全である。只

前例が澤山あります、第一、家長いふ歌に養徳があり、注意すべき 變化した影響な者であったり

は は は であるが、 さらした時に ながあります、 昨年級がブラジルを があります、 昨年級がブラジルを があります、 昨年級がブラジルを できるが、 さらした時に なが からります。 この例がそれであります。 この例がでは、 こののののでは、 このののでは、 こののでは、 このでは、 こ は、他の反動的交流作用は、他の反動的交流作用は、他の反動的交流作用は、他の反動的交流作用は、他の反動的交流作品を得いて居ます、曾て満洲を見いをできません。 (人々が、幾年かの後又護洲に

を 襲させつしあります、今日の相當 の位置を出め、相常の 取入ある人 左はと終むに足らぬのが少なくな につれて、家族の分解作用を必要に伴ふサラリー生活者の藪を増す 日 + 六 年 五

立工志傳 終史館は機萬人中の二三者が示した所で、交通の概 な、 原際事情の機能した今日には、 原際事情の機能した今日には、 原際事情の機能した今日に 後日江戸や大阪で豆蔔の富潔にな 水の隙を強つた形になる露で、夜 水の隙を強つた形になる露で、夜 水の隙を強つた形になる露で、夜 水の隙を強つた形になる露で、夜 で足向けの出向ぬやうにして退去に除てくされて乙地に類なする に除てな放棄し砂糖し、再場合は、想てを放棄し砂糖し、再場合は、おいても、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、 俳 は思りますが、さうした場合、個別ので比意味から見た交流作用は 地ので比意味から見た交流作用は 地では影明する迄もありません。 しているではから見た交流作用は を表しては意味から見た交流作用は を表しているであらせたいと を表しているであらせたいと を表しているであらせたいと

ものが多い、即ち大原府に在住す

のシーメンス會社の如きは電信、 電話、發電機、其他兵工廠、緩道 等への重要品の網入縣しく際に活等への重要品の網入縣しく際に活 等への重要品の網入縣しく際に活



ー・クキンと稱するものが最も置 有よい由である、從つて之等に從 高する同國人等は何れも室々たる 店舗を有し空間たる勢力を有する 定住者さへない種の無力である。利便の地位にある日本人は一人の もので、就中「紅線包」即ちルピる、煙草は殆ど同商買の手による (此の項つよく) が経の幸ひだつた。 の突然能な稼事は彼等にとつては のないだった。

「無をつけて、

ら今だ、この興魔のや

発客事務が見物であるといぶ、日別車の資産時には各乗合自動車の

熟じ、以て自鵬車の往外に便にし

その道路には荷馬車の通行を

し、まるで放心した裸に、火の手ると、抜き足、さし足、千家態と
ると、抜き足、さし足、千家態と 氣を動はれてゐる間に抜け出さねらな男が、意外な火事にすつかり

男は再びバッタリと地上に倒れ

曲つて了へば、もら此方のもので 郷一の曲り角まで来た。そこを 郷一の曲り角まで来た。そこを

るるが、東京の小豊商人は、アメートに配倒され、公散市場の普及によって、之がためにも物飲を受し、か要商人の職合とである町では、小豊商人の職合と受け、共同仕入れと共同販が、

我々を敷つてくれたあの つの間にやら見えなくな

れた時までは、確に個にあた智だれた時までは、確認が見常らぬ。さつき物様と共に、後等が床へ拠出さ つかりして下さい!」 意外、その男といふのは牛松だ 「あつ!あなた!しつち

H 變更

伊勢町側鈴木県服 六八八番館

H-6

花子たらを数さらと計り、あのでも分を明さらとした曲者、其奴が火をつけたのに遠ひないのだ。何もかも減者等茶で知つてある。そして、悉ら十まで知つてある。そして、悉 職からは、今や炎べたる火の手が 職からは、今や炎べたる火の手が 上つてみる。

く数日間通行を杜絶するといふ事 あると恰も昔の日本の順止めの如

活躍する外人

てあるのだ。 る館の方を見てゐる間に、成瀬子一本家地層が物楽い形相で燃え上

人には面白い間物である、兎に角不治の病に直面した著者の質質な隣のない筆致は本者を一層のなったえのあるものにしてる

京芝聯田鍜冶町大衆

戶 伊滕幾久造 正亂

事を見つけたと見えて、村事を見つけたと見えて、村 も一人の男が鬼のやらに津 那く町の外へ川ると、 村の人々 早くる火 総を教っ は自分た を、今し

ちよりも早く述げ出して

ドンといふ鏡感が聞えた。と思ふ と、顔を突回らっとしてゐた男が と、顔を突回らっとしてゐた男が

海

キン

グをお忘れ

愉快な雑誌!

逃げませら。一州も早く逃げませんよべしてある場合おやありませんよ 「大丈夫です。そんな那

おんのだ 痛經神スチマウリ膜腹クマクロ肺

飲ます コリサは上記の胴及び誘種結核等の特種治療藥にして左與幾多の病症に對しても效力像大なりにして左與幾多の病症に對しても效力像大なり先づ京町神の総故者を通じ實況循環下さい説明先づ京町神の総故者を通じ實況循環下さい説明書補希望の方へは直に郵送します特に試纏御希望の方は郵祭上錢封入を願ます。 胃雪リー頭痛不限 過高者 心臓、肝臓、胃炎、腫四、 中島、淋巴腺、中島、筋骨肉温吐及じ過勞。 胃雪リー頭病不限 過病毒 心臓、肝臓、胃炎、腫四、 中島、淋巴腺、中島、筋骨肉温吐及じ過勞。

盐

古 松 醫 计

萬泉双物店 图 大連市浪速町二丁回 大連市連級商店街木町通 電部ニニー九七番 振鼓/連三四六番



では、 一旦触れた男は、整くすると、 所く理き上つた。そして、よろよ ろとよろめく足を踏みしめ乍ら、 暗い木立の方へ急いで行く。 ズドンと第二の銃撃が交しても 響き聴る。 抱き越した。しつかりとそれを をがはっかくと倒れてゐる男 その時である。実然、樹彫から はボチとカロをお聞き下さい! 皆様が森永ハーモニカ・チョコンートを お手に、このショードをお聴きになる時 自力と口に出てくる カ・チョコントの風」の旋律を網思ひ出し ならしら、「モニカ・チョコレートと非 になるでせち。 にこのが状ながれるお日子さみ下さい。 t 七 可愛ろ、「ハーモニ 製菓株式會社廣告課別御申込下さい、無代進量致します。 参二銭御封入、所歇新開名御紀入の上、東京市芝區田町森系 強縮「ハーモニカ・チョコレートの噴」の梁牌御入用の方は野ご 六 ピクターレコー 力 予答覧(五二.IOIC) B面 0 如 日本ピクタ

歌な線を除くやうに

く見取り出來る丈け無

の物の特長とかり

質といふやうな

描き更約の開発の取り方は先づ描

構成に就て』

る問題を定めたならばそ

ですからどれに戦闘の無等を配すけでとれてけの變化が得られるの

からりしい 百十 日本の ・ 日本の

がこの間案丈

るときは實に平豐萬化の配合いも

輸瓦斯なら七分位の程度です

更紗圖案の

校の難でいる。同は

人間は一般に花一本の室二

例を あげて過考といる

かほど變化を作つても全職の調子のが出來上ります最も部分的にい

A船で御旅行の事は

といふ事に智慧しなければならな

ジャパン・ツーリスト・ビユー

発に落らせ安全 三九四二八番 私書園二番

市内俱場町二〇 文光 堂市内俱場町二〇 文光 堂市内俱場町二〇 文光 堂市 標目下四百五拾圓前後今 不安地運来内 社に限る 不平在指導 大通家内 社に限る

古本

電話八二〇二番

C.斯西五五五四八大班山伊奶

何でも御利用下さ

いのは印す造べありませ

マーブル男、クッションの類なら数 は禁酸むし器で充分です、煮す 大れて折りたよみ、ネルか羅紗か はおいかになる、ネルか羅紗か

むし器か蒸縮でよろしい、丸器テむし器が高いものなら普通の御飯

色止め及び

F

曉

Щ

く御會得を願ひますへ了)

質別

肝屋ケ浦に種々あり

牛乳

選力

秋

他内電八六七五たらでに張るに張る

民家族的御世話致い付獨身勤人の方

なら大正教楊

ラヂ

ヤマ商會電話した物温

中一六〇個電ニニ〇七一二谷室有風通日常住賃三一二谷室有風通日常住賃三一二谷室有風通日常住賃三

牛乳

六酸烷完 電六四〇大

金龍

失せ四描き更砂濁特の歐備的

する武器の無分精神と作者の

研究上

の大意は描か

誰にも出來る描き方

でして紐で括り三四十分蒸しますでして紐で括り三四十分蒸します。 水川酸は炭火ならむいのは用に関れたり凝から蒸棄の膨りが磨に関れたり凝から蒸棄の膨りが磨と関れたりないの濃減の高りが高されたりないの温が

とは如何なる状態を言ふかと申しとは如何なる状態を言ふかと申しもた結果を内に流れてゐる清淨を過度に長く活動せしめた結果を含んだ不清淨な血液が身態を含んだ不清淨な血液が身態を あります、一夜の睡眠は新らしい エネルギーとなって翌日の活動力 エネルギーとなって翌日の活動力 に最も効果のある方法は睡眠で 内の各部に滿され、其の爲め

糞便の見方

糞便の狀態で

病源がわかる

とが出來ま

言語は不一は変更によつてその時間とし、「利 のもあれば稀には神郷性のものな すが、下痢の場合もそれと同じや 線の上に最も大切なことでありま 病氣でも其の病激を知ることは治 なりますが、一口に下痢と言って りません、例へば消化不良性のも もそれは必ずしも腸加答見とは限 もあります。とにかく如何なる どの部分が思いかを知ること 一般に粘液

高いでは、10mm は、10mm は、10 滑海な地液が身體の各部を充実する肌様な状態が長く置きますと不 (なりょう)になりょう す、過勢によって所

臓を起すことが少くなります、配 を起すことが少くなります、配 を起すことが少くなります、配 を起すことが少くなります、配 を起すことが少くなります、配 活氣を 失ふものでありま

の原因から下 時候が暑く なると色々… 痢を起すことが多く

の場合もそれと同じや 眼的にも駆動線的にも便と混和しつてその病滅を知ること て居るのは大腿の上部にカタルがあるか或は小腿カタルで者し其のの場合もそれと同じや 眼的にも駆動線的にも便と混和し 便が粘液の薄膜で包まれて居れば を示すものでありますが、若し変を示すものでありますが、若し変 の上部にカタルのある競技で、数 好運であった。

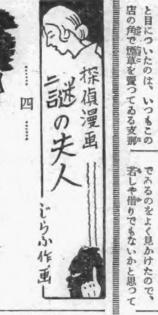
・昇汞水で拭

雅趣に富んだ

3

くおひるごろにな 空想を事質の如く知難したりする 一暑くなるにつれ 明瞭不統一となり時には幻難的な 十分なる睡眠は 健康を増進する 多くなる下痢ご 大に大切なことであることを明らかに散歩立て、みます、 聴歌は長かに散歩立て、みます、 聴歌は長かに散歩さとが大切です、 飛歌性歌のすることが大切です、 飛歌性歌のすることを明ら っでなくあらゆる動物に取って極 これは

と、犬は食物を興へないでも二十と、犬について質臓したところによる やうにして置くと五日以上生きる 間は生きてゐるが、眠らせない ことが出来ないといふことであり 睡眠が食ふこと以 私はそのまゝ聞らうとした時ふど店はずつかりしめ切つてあっ **繋ず様子を見に行くと、なるほ**たといふことを聞いたので取り ……M町の一角に店を開いてる



質夜、何慮へ?何の爲めに」 トン吉の探偵心は眼を光らせた。

夫人に懸してトン吉の拠値的興味は愈えつのつて來た。その頃丁度。トン吉は甲賀三郎さんの懸値遊談を贈いた、 「今夜こそ

トン吉は夕京みに見せかけて夫人の外出を持つてるた。 此の

平常のやうに夫人は出て來た、徒歩であったのはトン吉にとつて ン皆は見え際れに尾行したり

なるのは明らかに小腸カタルの酸、カタルで、配経や膿が混つて居れいて約色に… のみがついて居ればそれは脱絶な 様であります、変便が普通で粉液 がいるくく異つて居りますの病滅がいろくく異つて居りますから其の治療も決して單純にはいきません、以上述べたやうに下痢の診臓には患者の気便の状態を知の診臓には患者の気便の状態を知ることが最も大切なのであります。 から医師の診断を受けるに際し れとも医師に患者の実便を示す とが大切であります



よく世間では下痢とさ

御二 注セ 意物

今津

个化學研究所

化不良にピスミットと阿片郷か合はそれは全く無用で、電純な合はそれは全く無用で、電純な 湯を用ひる…

海峡の東西扶桑仙館 北京料理

山將中軍海

の病派がいろく異つて居りまがの如く一口に下痢と言つても

です、マ薬便が液狀で粘液とばカタルの部に潰瘍のあるし つたま、一向気にもしてゐないであることがわかつた らず感心させられてしまったらず感心させられてしまった。 の一題を以てあつさりとあ つて十七週といふ金は決して 借りつばなしになって いや時には一本二本の煙草 七周なにが

*

いつも此の露天商人の支那人の

ながら店を張つてゐた

さらにコクリノ と屈服っをし

生

店から煙草を持つて來てはのん

いて見ると思して中年は

れば

り强

或

日

0

感

激

(可認物项两藩三书)

立



不用 常體町 渡 品親切本位買受 電六八四一

薬は

ヒシカワ張局

八儿二番今

チ

チ

京郎 電話四六九二番

六六八四

吉野町 性學丸

八十

電の

まさご支店 白帆

郊質元 杯茂洋行紙店
改良の三山島紙
個中に家庭向徳用の生流

此印に限るが批批

限を避お使紙は

貸衣

裳

御品報金

とまや電ババンー

英文 **产給二十五歳以上** 石狭屋電二二四九四

ル三龍ルス〇一 大陽秘妖利金融 沙河口 では、大〇一 ・ と婆羊行

洋服

英語 通九六北側 養成並懸印書 発成並懸印書 面九六北側 英 男 會面九六北側 英 男 會

邦文 タイピ 小体又七支吉 若狭町一 金融 大口小口迅速金融支四小口迅速金融電話七八八一番電話七八八一番

大賞 間型無海ブ 周子日本航空監査会社 乾信町 原山麓脚町五五 炎 藤 南山麓脚町五五 炎 藤 高町七一満線本社裏

大連市吉野町二五 野中醫院

キワ

ピア

大連常無極筋四連及

東八門基俱樂

事 音器修繕

イブライター等生

印書印書與

大田家高病院

名刺

一向議所雇上人五つ番かつけ、青島、小兒病 性病(料 常語せ八九七

高度 窓園の御用は迅速で親は 窓間の御用は迅速で親は を日本機窓園館へ事を撮び この に付す五で関より八五国 に付す五で関より八五国 でで、一二の に付するで、一二の に対する。 にがは、 東 連 東 連 地 一 大 番 地 一 大 番 地

听張出都京店商下松

町炭場市糖雨館電売を日事吟護永滯在尚勉强 単夜具共月三十圓の監

壽司

治療

五球

地電車停留場前

ラヂ

ニチ 漁速町一丁目

淡速町五丁月二〇一番地 お灸 郷ハリ灸専門療院

を受ける。

洋脈類舊發

中学 天、族、幕、『 電三〇五四但器町七郎等梁工場へ 東京の五四四器町七郎等梁工場へ 東京等城町五八 南海空間山 大連市等城町五八 南海空間山 大連市等城町五八 南海空間山 大連市等城町五八 南海空間山 大連市等城町五八 南海空間山



日常『護身薬』として普く活用を合理的に配伍しあればを合理的に配伍しあればを開、興奮、清凉に有効なる薬が、消炎、健胃、整腸、滅菌









腔內

の消毒滅菌

を行

ON

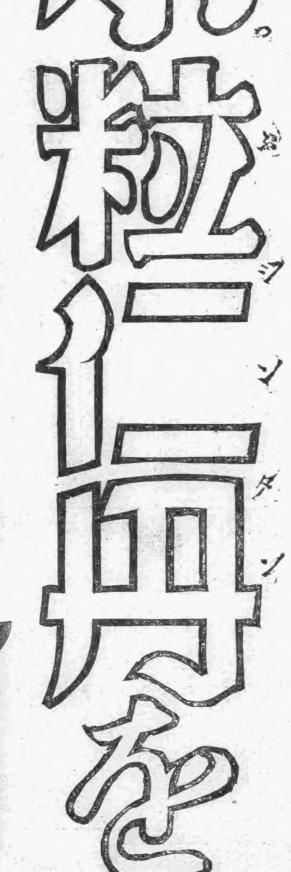
き音聲を良くす

特粒製は 顯 興奮及 榮養藥 0 サ 般 を發 か 揮 害 に對加



酸作

用





一番よい る 國産品 最高権威の 丹ペジがキ 冶。 陳 連 漢 連 漢

唯一の藥歯磨 是非歯を磨け 健康の羅針盤



百

木田藍に在る新用度部大長、出海 大郎にの家庭を勘ふたが久代夫 人をはじめ皆さん御御守である。 毎月曜日は西部屋ヶ浦在住の浦郷 高級試賞夫人が類つて座を動や料 高級試賞夫人が類つて座を動や料 を開き今日は丁度佐

ない、と申しまして新しく:
を表して先づ記者の総鉾を避ける
を要って先づ記者の総鉾を避ける
を表して先づ記者の総鉾を避ける

れが取人が大奥野きでございまして 自分でも、取除に居た時の事を物 へればどんな苦い事でも何んとも ないと申しまして子供等にも時々 でひ聞かせて居りますので下の子供の はいまして

家庭に七十羽散りの鶏が飼つてあ

総に見る取賞な家庭だ。太年十七 の世間が一家中の楽しい日既で、 の世間が一家中の楽しい日既で、

を巡世界氏が数十名して線路

二中五年在戦の長男野一君と同三新用産部大長の家族は夫人の外、

とはつり

(央人は語る

辯護士道德廢れ

法曹界廓清のこゑ

職責を忘れて悪辣な手段を弄

不當利得を平然行ふ

五

道徳の責



老書記の 一家心中 上等七十四艘、並等六十

中央 一等品一等四十八線。 一等品一等三十八線。一等品二等二十八線。一等品一等三十八線。一等品一等四十八線。一等品三等二十八線。一等品三等二十八線。一等品三等二十八線。一等品二等三十八線。一等品三等二十八線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。一等品四等十六線。一等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二等品四等十六線。二十二条。

化生生

になった長男一成(三)が年死になった長男一成(三)が年死に 所轄署で取り調べの結果薬の 無に重ねて長男の病氣更らい 来た面で合意の心中を発行。 本たので合意の心中を発行。 けたもの気候の気

はなり

壓倒的歡迎送をうけて

今後の無無になつて非常に

は静かな所だから日本にゐる時 と同じやがなコンデイションに なれるでせう。大會ではヘンガ なれるでせう。大會ではヘンガ なれるでせう。ドイタには敵は がでるでせうがドイタには敵は ないでせる、然し全力を避して

です、然し日本も確實に勘数を下す、然し日本も確實に思数を下す。とは海山のですから安心です。たながまずがら安心です。たないです。だは海山のですがらりますがらいているのですからりますが、だいっとは海山のです。然し日本も確實に勘数を下す。然し日本も確實に勘数を下す。然し日本も確實に勘数を下す。

自動車で 幼見即死

刎ね飛ばされ

失業苦の夫婦を

喰ふ巡査あがり

すんでの事に賣られる女房

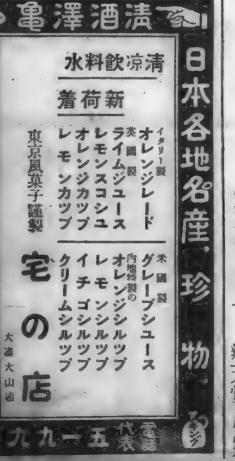
救けられて女給生活

東京都廿三日登出 大谷大学の紛 後は宗教命の調体に依り廿三日記 に関連無決し大學職員並びに夢生 全部が復校

目白ひな、かじか 日本 動小鳥阪

電社の具備した機関を が内の自動車運搬 外の自動車運搬 外の自動車運搬 大阪署の證明手續 がの自動車運搬 四 際 運 軒作 業 係 電話代表三-五一章 在間電影三-三三章

大連市連盟町入入大連市連盟町入入



食

0

不合理な自動車賃 関東廳保安課で目下研究中 ー制に改める 遠からず實現せん

脚下 教会の域一はからメーターは できるが大阪場から としない であるが大阪場から としない であるが大阪場から としない であるが大阪場から る不合理であるので、これを改め ちうといふのが脱環メーターはで ある、然しメターを取付けるには ある、然しメターを取付けるには で全市のタクシーを図 を取ります。

でで、ましましました。 は、ボーター制の関施は近きで、 ・ でを進めてゐる。何分經 関出来ロが十張持つてゐ のは最初五豪に のは最初五豪に

取付け あとは一寸期間を取け付け あとは一寸期間をなれば料金を多くメーター制となれば料金を多くメーター制となれば料金を多くメーター制とながある。而して左程苦痛ではなからう。而して左程苦痛ではなからう。而して立場なりと近週する不小得者が出すさせんと近週する不小得者が出するである。 本況の指榜大連信機の一番では周野の大勢に腿腰し縁に麥湾、磐市 機勝し縁に麥湾、磐市 性事の値下げを 大きた の 製造を 機 を して いまび 地球の 大きた の の 値下げを を できた が ない できた の の 値下げを を できた が ない できた が できた の の できた が できた か できた が できた か できた が できた か できた が できた が できた が できた か できた か

銀安で肉

一方大連検察局常事者は断る 檢察局側の話



引割四店服吳屋中田

粉擾解決

大隈侯から贈る

で は 東京世三日 致電 | 世界水 | 大泉 | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で は | で

去る三月廿三日 東京號進む

海事審判

スポールブルックアリゾナ州サニー Bis である Bis でん Bis でん Bis でん Bis でん Bis でん

わが警官に暴行す

暴民數十名が

筝銃、劍を奪ふて支那側に拉致 を配り及一に配へ今や日変帰官説明の祭派は館る敵悪化してある 供、競等を報ひ支那側に拉致した事件失殺し無暇暑では直ちに非常召扱 は、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、 ・ では、一般のでは、一般のでは、一般のでは、 ・ では、一般のでは、 ・ では、一般のでは、 ・ では、 発語の打合剤をなすと 現職合創では見ふ市開催につき 合會開催

石川神明高女校長送別茶話會

行の日程

勝馬投票券所

臨時競馬

チスリン 着尺に限り 一一割 引

新柄澤山 大投賣

開催日六月三世

金玉ヶ浦競馬 二十九月日曜一雨天順延 會 拾時開始

馬

高級

所行發發智導式條 1/3 式 株 簡素日 番2504 • 0341橋本日都體

一方の不況につれ最近配事々件や民 一般人の依線を受けた実際と出は接 行為は明かに能欺罪を構成するがこの間に乗じ民職廃棄の立場 てをり、情を知つての行為とあら となつてある、この外保験物のセ が 一切手を通じて保験とは、100年を 100年の 100 事實とすれば 勿論廓清を期す

全 「本天特電二十三日後】入月七日 就いた、山本原士は語ら を 「本天特電二十三日後】入月七日 ないた、山本原士は語ら

は従来の警告程度に留めず何等か

類を知實に現はした一例と見ら

岡野辯護士の談

として決して避色のない における一流であ

が存在するとすれば捨てゝは置 方法を闡ぜられんことを希望すないが、傳へられるが聞き事實 した者に對しては法院側で制裁ないが、傳へられるが聞き事實 した者に對しては法院側で制裁した被告人が逃亡するといふ した者につき陽東州総委士曾岡野歌曾 けれ 重大問題で、今帰調査のう

る、なは最近の質例として挑歌!

産山な鷄のお世話が

家の樂し

厳格だが子煩惱なお父さん…

白濱用度部次長夫人

満鐵新部長・次長の家庭訪問記

で文へ一度も歌たことが無いと云 ・経で現代の少年には珍しいと、 ・先生を歌かしてゐる。

三日も軽なかった程でございまして指摘して二日も

つて脳に受歐出來なかつた時の如

歌校の入歌試験問題に中耳炎に確し、「気質は白漢夫人」」と夫人の言葉を聞いても育ける。お父さんの子煩悶は延人一能大へ「す」 【気質は白漢夫人】

が 大学市美徳町二五世会へ、 大学市美徳町二五世会へ、 大学市美徳町二五世会へ、 大学市美徳町二五世会へ、

御心配の様子だわ

きっと俊子を睨みつけた

それにさつきから をれたさつきから をれたさつきから

どっせ無駄な事ですわ」

此の出來の良否が 当大なものである事は 貴女にもお判りの事と

心から三人を情むお光の言葉を 暗と心の暗を歩んで居た【宮貫津 島ルイ子】

新刊紹介

日

(人)

日活現代劇臺本より

attitude and and

本の企品山野心)等(定慣州近軸東京中込矢來町其社發行) 京神田支援樂町其社發行 京神田支援樂町其社發行 京神田支援樂町其社發行 京神田支援樂町其社發行 「京神田支援樂町其社發行」 「中年、渡漁瀬一)等(定價十銭東京神田支援樂町其社發行」 「中年、渡漁瀬一)等(定價十銭東京神田支援樂町其社發行」

金金金 八二 二 十八十十

さら答へるより倭子としてはなさら答べるより倭子としてはな

すみません!

も泣いてるた。そして等と大人と

たれて等を見つめた。

パンクロフトよ ませんこと ませんこと

等は興味なさそうに答べれせ

儲る松

題名「葉櫻」正解 懸賞詰聯珠被表四)

上木三山調(二十七)後い、ろ、は、に」の ●(二十七)後い、ろ、は、に」の 四消(二十九珠打上)

であつた。であつた。

そして共の慶母にし

きつとあの娘の仕事よ あのどら息子が あのどら息子が

戸 湾 巡 査 看 守 採 用

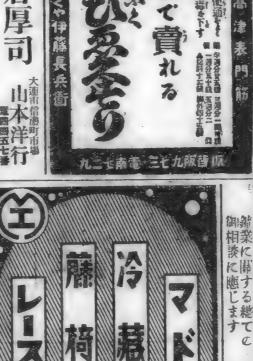
全 動脈便化は腦盆血の前腰症 一人造中風で飼わ所主自身も中風の養婦するに安全に早く快復生られば二変目に要作する主なりをでして、一人造中風で飼わ所主自身も中風の養婦もするに背に良い、一般で居ます之を轄所主的妻に不幸命が危ない今の他、一段で展ます之を轄所主的妻に不幸命が危ない今の他、一段で展ます之を轄所主的妻に何事も整つて中風での食場なる要求の為に何事も整つて中風を不過れる事情を表現するによりました。 「大庫縣明石市中町九加古中風 薬本家 大阪市外吹田町大阪市外吹田町の地海外の一番選挙をで Blackburne 最高級優秀世界第一位 ブラックバン」自動三輪車

手

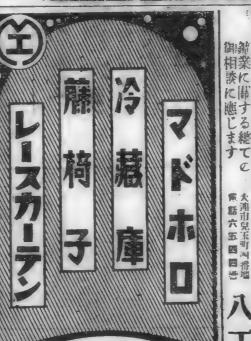
100頁(45個) 250頁(90回) 500瓦(2頁50) 2000瓦(4回50)

齒膜

せしむる本格の創造物 即断「神殿等に花王」は 同遠ひなく先方を確足 花王は民衆の石鹼です 人間生活史の毎頁で、 その經濟ごが討議され 花王は全民衆の皮膚に生きてゐます 民衆のものごなりました て その品質ご 確實に



商會



氣のきいた 話七九六八番

茂福英豐家有永 DK 政利利利利利利利 政 就就就就就就就就就就就

80-338 (NS)

大通市山縣通電話

エキシカ及びホスビン合併新製品 (す實版に店箋名知の國金) EXIHOS

店商衛兵長田武 社會式株 店商義野塩駐蘇株 社 含 名 合 巴 二 元遊奠 (町修道區東市區大)

莊

會商欄侵社會式株鹼石王花 町喰馬京東 元遭雙

THE MANSHU NIPPO 《田田》 (日等火) 个六百六千八 **盆田糊** E き 高橋 住谷悅治 猪俣津南雄 近松秋江 立野信之 局崎藤村 辰男 川端康成 止宗白鳥 正 手六口 趣 よれら見に強本基本をて企此し高は適怒の番記案失 **看板はホーロ** 量經田安 電話



部險保 -五一三里·翅縣山市連大 〜所店泰最八命用遡ノ地谷線沿◆

FI



英語は履歴の誇り 研究社

出張所名古屋·久智米·京城 東京市芝區愛宕町三十三八 金属製高級 彩ホーロー 宝入メタ 0 線看板 製門標 用品品 看 儿板板



内容見本進呈

通信學部

振響東京三〇八五香

大至廉有 刊新最 **墺國リヒ・クリン** ク 次 特價九圓半般小品大低廉にて提供 ・ 建部少なし重急御申轄をある。 たしま ンガーゲージグラス(水準計用硝子)ンガーゲージ(水準計) 東京文化貿易商社 ガー會社製 多小に拘らす御用命を願ます 大連市発町一五 2 国 店書やん 元版本語



獨立と二大難關

東京にて安岡檢察官長談

をれに関する改革の内容について は各種の問題があり問題を表常 の事項であるから未だこれを公司

神経の一般となったのは本語の一般となるものは素より高更したのは本質である、配してまた。 一ではなく、酸に含まれるの要要して居る意見の変に、判倣事の身分保障其の変に、判倣事の身分保障其の変に、判倣事の身分保障其の変にはなく、酸に各種のである、配したなるものは素より高更した各種の意見になるものは素より高更した各種の意見になるものは素より高更した各種の意見になるものは素より高更した。

田城治氏脈人の 若へを撃退に述べられたまで」ある。 故にそれが直に一つの野糞となって養成されたに一つの野糞となって養成されたに一つの野糞となって養成されたし、大少くともさらいふ御意見である。 以上今後常局者の好意ある 臓度に 以上今後常局者の好意ある 臓度に かん

量

說

で会合 「東京守電二十三日数」 満級の情 の後、入月ごろまでに各部戦の概 増加の方法を贈ざる方針の下に強 に配くが、離社のうへは直ちに満 戦を収る割であるが、馬崎の振りをでするとになっても、 田の要求經費及び警覧放入見込につ は常然免れず、機つて各方面にお の要求經費及び警覧放入見込につ は常然免れず、機つて各方面にお の要求經費及び警覧放入見込につ は常然免れず、機つて各方面にお るであらうと なは いてそれとし 意見及び養料を殴し いて出来るだけ概要の節数を踏る から、明年度業算は大陸非常な緊 が出てそれとし 意見及び養料を殴し いて出来るだけ概要の節数を踏る を から、明年度業算は大陸非常な緊 が は いでを な な な で あらうと

満鐵の豫算概算は 月中に取纒める 經費の緊縮節約を圖るこ共に

經濟政策轉換の

こゑ昂まる

不景氣打開のために

手固い發展策を講究

の財界も

りるは不可能 財界有力者の觀測

現政府の政策的

総成を目前に控へて政局の前途は「これに跳して野黨政友館の首脳部、『東京二十二日發電』 松年医豫章 一可なり多郷を発想されてあるが、 武漢に特別戒嚴 破綻を監視

共産黨の星 **愛動計畫暴露**

は中央政府の命なりと突如暗跡電

中でには極めの 野歌で常局の 加が困難だといふにある 加が困難だといふにある 加が困難だといふにある はにしても何れは解決さるべき間が で常局の

の身分保障については實をいふといことであらう、協植民地判総事

シベリヤ線通過の 旅客が頓に増加 六月は千名を突破か

暗號電報の 取扱中止 青島電信局 は野く事態の發展如何を翻端すべ、「学氏は、肥者酸に難して、本職に開し二十二日發電」天津海蘭地、公使にシンプソン氏の處分を要求る。
「天津特電二十三日登」天津海蘭地、公使にシンプソン氏の處分を要求る。ことは、一次氏は、肥者酸に難して、本職に繋ずる。ことは、大田・一十三日登」天津海蘭地、公使にシンプソン氏の處分を要求る。ことは、一次氏は、肥者酸に難して、本職に繋ずる意見を受表することは、一一次ないと語り交換子文氏に繋じて、本職に繋げる。 して談接的を否認すると共に英國 ・ 一 して談接的を否認すると共に英國 外務省から訓電す

大九八八東 二四四三 六五三八新 〇 〇 〇 〇

| 東京二十三日豫電 東株取り所は二十三日總督を開き開寄年大分三国二毛 (一風六毛液) 彩を可供した 東取配當減

であるが、東魏は右希望にから東 であるが、東魏は右希望にから東 であるが、東魏は右希望にから東 日舎漁業無配当 切符代賣拒絕

で師を使うといふ」と相談へところ がよく若へてみると触ならまうはさくらん がよく若へてみると触ならまうりと取り造が十瞬でもあるしとだ、何も心臓するとところ ない減少とけほつとけと一姿域は一姿域は停てといるととは、 で師を使うといる思の記占も まることだ、何も心臓することは でのを使うといる思の記占も を行ると言ふ言葉もあるしと

福府諮詢時期

農業教育

繰として受話せぬととに決定した。この意味によると被関の照像は東

中で大大

本問題は本年四、五の二ヶ月オデッサにおいて開催された第五 回會議にて討議し會議の決定に提つて東観はポーランド開發道局からの変渉に職じ責任をもつて取扱ふべきものである

昭和五年三月

洲

日報

満洲日報社々會奉仕部

本年六月末日迄

喜老敬 本紙創刊十五周年並びに社屋新築落成記念事業の一つとして設置された「社會奉仕部」では先きに發表した通り第一回の事業として「在滿陸海軍諸部隊及び警察團への慰安娛樂器具寄贈」の計畫と共に滿蒙開發の第一七十七歳以上の高齢者に対し「喜の字祝ひ」に因み記念品を贈り表彰する事になった。高齢者又は高齢者の第一名にの方は左の規定によってお知らせ願ひたい。高齢者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙に因み記念者を過去る。高齢者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙に因み記念者を過去る。高齢者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙に因み記念者を過去る。高齢者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙にある。高齢者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙にある。高齢者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙にある。高齢者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙にある。高齢者の意義となった。高齢者では、一方の方は左の規定によってお知らせ願ひたいる。高齢者を過去を強力に、原籍地及び現住所を明記せた。一方の方は左の規定によってお知らせ願ひたいる。高齢者の方は、一方の方に、一方の方は、一方の方に、一方の方は、一方の方は、一方の方は、一方の方は、一方の方は、一方の方は、一方の方は、一方の方に、一方の方は、一方の方に、一方の方は、一方の方に、一方の方に、一方の方は、一方の方に、一方の方に、一方の方は、一方の方は、一方の方に、一方に、一方の方に、一方に、一方の方に、一方に、一方の方に、一方に、一方に、一方に、一方の方に、一方の方に、一方の方に、一方に、一方の方に 宛締名切

婦人公民權と

するもの殴られてゐる

幾分緩和

民政有志の意向

目的の貫徹に努める

反政治革命を

鮮農ら畫策 勞農露のコルホーズ化に 反感をいだいて

「ハルビン特電ニ十二日数」最に (コンソウェート政府は小民族の代 解しば (コンソウェート政府は小民族の代 東書を共産黨大會に召集するが と (ス・ス・ス・ア (大) である () のの (

湯氏北平に

辦事處新設

全省商工聯合會開催

銀價暴落に因る

財界打擊救濟策

日本はなほ暫く

海關問題を觀望

見本市場託打一合會開催 谷方配に懸託を依載したがニナ六

駐日芬蘭領事婦國

配會を極めた廿一 とも 一日撫順に於る

では地元の海順道が海脱線出の膨接に酷ひ立つて大連テームに追うアクに於ける全種リレー大會は午後に入るや益々は魁化し一部 【埃順特電二十二日發】快晴に悪ぐまれた廿二日の郷暇形安藤 の緊冠を變得した、谷競技勢乃後選手一同は役前離削り、クラブが二部は工事が最多数の得壓を占めて全陸という。クラブが二部は工事が最多数の得壓を占めて全陸の緊急を行った。 **定記の如く優勝カップの授與式あつて総倉額に午**

|▲||部長春チーム撫順體協盃▲全競技優勝サーム||振順新開盃▲三十米國體リレー大連チーム||振順新開盃▲三十米國體リレー大連チース||大連デースは大母盃、二部大連新聞盃▲女 の等大商チーム 四等鞍山チーへ等大商チーム二十一點、四等鞍山チーへ 11十一點、四等鞍山チー

一合理な自動車賃

の突風にバーの安定を缺き窓に

ター制に改める

關東廳保安課で目下研究中

遠からず實現せん

即軍警撃の合理化と公衆利

である。右に就き大連響原田保安である。右に就き大連響原田保安とは相當加重な經濟問題が伴ひ、實

全のためメーター線の管現を遠かった、即ち現在タクシー料金は市のた十銭域一であるが大阪場から らうといふのが脱端メーター線で を同一線の五十鍵であることは頗る不合理であるので、これを改め る不合理であるので、これを改め であるので、これを改め である。とは頗 五十銭 を造坂町から埠頭まで、 である。右に飲き大連懸原田保安主任は語っよりを進めてある。何分經濟問題が件ふので、すぐといつては實が件ふので、すぐといつては實が件があれ、十条持つであるとこ

喰ふ巡査あがり

教けられて女給生活 んでの事に賣られる女房 入業苦の夫婦を

長春対撃二十二日殺』全補處兵 前突撃校道場に於いて開かれ、 橋)へ側道部 一等石川上等兵(大石道大會は二十二日朝入時より長 合においては 一等石川上等兵(大石道部 一等石川上等兵(大石道部 一等石川上等兵(大石) 「大石川上等兵)へ側道部 一等石川上等兵(大石) 「大石川上等兵)へ側道部 一等石川上等兵(大石)

遼陽分隊優勝す

廿二日長春で盛會

(日曜火)

調でいよ

し主人の寫眞趣味が

家和合の楔

「寫眞の記錄や整理は私の役目」

竹中經理部次長夫

され等の高風趣味が一家和 三十冊齢のブッタに州窓に鑑め 三十冊齢のブッタに州窓に鑑め

n * y 4 店服吳屋中田

があると言

満鐵新部長·次長の家庭訪問記 H

るので全市のタクシーを四百融と 自鵬車一部につき約三百圃を要す 遊戯中願落して 小學生死す 譚家屯水泳ブー

宮戯等々々と各種類別に歌

全満リレ

長女の君子さんは目下東京府立第

八會戰績

砂一、二着撫順チー機、大久保、岡、三機、大久保、岡、三

□三米八一、二等五)▲(同二部)一郷で投く(得監

はな

はり既に三年を極過

全力を盡

大林田監督 淡木田 監督 淡水田 に動き です。 一路シベリヤを通ったが大なる感徴の裡に内 中層その縁を深めた、京城では前日練替をやりすぎたため協り、京城です。一路シベリヤを通っ 憲兵武道大會に

御三酸跳が天回のオリムピック競技館より縦みされた戯戯を確めたるに同選手は客へて 恐らく何かの間遠ひでせる、次恐らく何かの間遠ひでせる、次

所行發鋒智購式集 會協式株構 番2504・0341橋本目新舞 呈送代無





壓倒的歡迎送をうけて

學生軍

征途につく

出來よう

勝馬投票券所 馬

"俱樂部

B 同一批與歐兩天順延 拾時開始

モスリ 松松屋モス 新柄澤 大投賣 ころとものと言 御心配の様子だわ

本欄特別廣告取扱

、きッと候子を脱みつけた 動に面色を登出くかへた層項子

お此めになったら

のちれなかつた。 大事なドル維等

そして其の変態に一

かつて、其の手から作

であつた。であつた。

貴女に気があるからよ きつとあの娘の仕事よ あのどら息子が あのどら息子が

ず、魔草を噛み乍ら、じつと後子

おつき合ひ下さいませんこと

一义智道全國無影集會所發展了一次智道全國無影集會所發展了一次,所以一定個工一級東京一次,所以一定個工一級東京一次,所以一定個工一級東京一次,所以一定個工一級東京一次,所以一定個工一級東京一次,可以一定個工一級東京一次,可以一定個工一級東京一次,可以一定個工一級東京一次,可以一定個工一級東京一次,可以一定個工一級東京一次,可以一定。

エキシカ及びホスピン合併

新製品

(A)

日活現代劇臺本より

attitude and me

見

の前では残さらに鎖をしかめた。 機場におりて、女工塗の網品を 「臨分お上手になられましたわね

さら答へるより優子としてはなさらなかった。優子の眼

かつたの殆ど毎日鍛造へされたの

▲ 近唱(六月號) 定價計鏡東京芝 香運獲口水震發行所發行 吉區獲口水震發行所發行

題名「葉櫻」正解 懸賞詰聯珠發表四)

【白(十四)の「いに來る分】 【白(十四)の「いに來る分】 四項(二十七)後「い、ろ、は、に」の

七

厚司

替で送ります、不向の節は、品宣像特責は一萬組限り、値段市 名古屋市東區テクサ町 ゴム商會

九二七南電・三七九阪皆振

御相談和手になり、また種へでサテトリア本族 物相談和手になり、また種へでサテトリア本族 を存じます。この療法にて第三期を云はれた を存じます。この療法にて第三期を云はれた を存じます。この療法にて第三期を云はれた を存じます。この療法にて第三期を云はれた を存じます。この療法にて第三期を云はれた を変えの戦明難離「自然療法」に就てお響きしたい で選呈いたします。 の療法の戦明難離「自然療法」に立ても を変える。 ので選呈いたします。 のでとなる。 のでも のでとなる。 のでなる。 のでとなる。 のでとななる。 のでとななな。 のでななななな。 のでななななななななななななななななななななななな

隘

不急要获

100页(45线) 250页(90线) 500页(2頁50) 2000页(4回50) (す實験に店業名知の図金)

店商衛兵長田武 社會式株店 商 義 野 塩 社會式株

社 會 名 合 巴 二 元連製 (阿修道區東市較大)

ンブに、変揚に

的本作程 せしむる本権の御進物

花王は民衆の石鹸です 人間生活史の毎頁で、 2 の品質さ

その經濟ごが討議されて、

確實に

花王は全民衆の皮膚に生きてゐ

民衆のものごなりました。

氣のきいた

90-338 (NS)

七月五日